

避難情報は どうやって 手に入るの？

これらを活用して、**最新の情報**を手に入れましょう

テレビから
データ放送やテロップ(文字情報)を活用しましょう

防災行政無線から
放送内容は、各市町のテレビジョンガイドで確認できます

広報車から
緊急時は、広報車が町内を巡回します

市役所や町役場に問い合わせる
お住まいの市役所・町役場の防災担当窓口へ電話で直接問い合わせる

ラジオから
停電時や外出時など、大いに役立ちます

スマホ・パソコンから 市役所や町役場のホームページのほかにも、これらのサイトを活用しましょう。

お役立ちサイト

石川県防災ポータル
県内の避難情報や避難所情報のほか、気象(注意報・警報)や台風など自然災害に関する情報を提供しています。
<https://pref-ishikawa.secure.force.com/>

「Yahoo!防災速報」アプリ
設定した地域に関する豪雨や避難情報などの災害情報が配信された際に、通知を受け取ることができます。
<https://emg.yahoo.co.jp>

もっとくわしく 水害・土砂災害の危険度(警戒レベル相当情報)を確認できます

水害・土砂災害の危険度
洪水害・浸水害・土砂災害の危険度を見ることができます

洪水警報の危険度分布 | 大雨警報(浸水害)の危険度分布 | 大雨警報(土砂災害)の危険度分布

気象庁キキクル(危険度分布)
▼パソコンからはこちら [キキクル](#) 検索

▼スマホからはこちら

【河川水位に関する情報】 雨量、川の水位や川の様子などを見ることができます

ホームページ

スマホ

石川県河川総合情報システム
▼パソコンからはこちら kasen.pref-ishikawa.lg.jp

石川県 河川情報 検索

▼スマホからはこちら

【土砂災害に関する情報】 地区単位で土砂災害の危険度などを見ることができます

ホームページ

スマホ

石川県土砂災害情報システム
▼パソコンからはこちら sabo.pref-ishikawa.lg.jp

SABOアイ 検索

▼スマホからはこちら

警報・注意報及び土砂災害警戒情報の発表基準の暫定的な運用について
「令和6年能登半島地震」に伴い、大雨と洪水の警報・注意報及び土砂災害警戒情報の発表基準が通常より引き下げて運用されている市町があります。

大雨

洪水

土砂災害警戒情報

水害・土砂災害から「命」を守るために 保存版

警戒レベル4 避難指示で 危険な場所から 全員避難!!

今後、石川県で大雨のおそれがあります!

避難しないで大丈夫かな?

まあ大丈夫だろう

大雨時、あなたがとるべき避難行動は?

ここなら安全!!

身の回りの危険を「ハザードマップ」で確認しましょう

お住まいの市役所・町役場の防災担当窓口やホームページから入手できます。

国土交通省のホームページからも簡単に探すことができます。

▼パソコンからはこちら [わがまちハザードマップ](https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/) 検索

▼スマホからはこちら

学んで

『避難』するにはどうすればいいの？



1 『どんな』危険が身のまわりにあるかを"ハザードマップ"で確認しましょう

ハザードマップとは？

水害や土砂災害の発生が予測される範囲や避難場所や緊急連絡先などの情報を地図に示したものです。

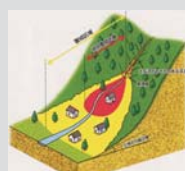


■ 水害の危険

- 浸水するおそれがある区域です。
 - 5.0m ~ 10.0m : 2階以上が水没
 - 3.0m ~ 5.0m : 2階が浸水
 - 0.5m ~ 3.0m : 1階が浸水
 - 0.5m未満 : 床下が浸水
- 家屋が倒壊するおそれがある区域です。
 - 氾濫流による倒壊
 - 河岸侵食による倒壊

■ 土砂災害の危険

- 土石流、地すべり、がけ崩れなどのおそれがある区域です。



土砂災害警戒区域
イエローゾーン: 土砂災害の恐れがある区域

土砂災害特別警戒区域
レッドゾーン: 住民や家屋に著しい危害が生じる恐れがある区域

※ハザードマップに記載がない場合があります。

2 『どこに』『どうやって』逃げるかを"ハザードマップ"で確認しましょう

→ 避難場所を決めるポイント

原則として、**自宅の外に避難**しましょう。

市町が指定した避難場所

安全な親戚・知人宅

※普段から災害時に避難することを相談しておきましょう

例外として

浸水の危険があっても、次の3つが全て確認できれば、

- ① 浸水する深さよりも高いところにいる。
- ② 洪水により家屋が倒壊するおそれがある区域の外側である。
- ③ 浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食料などの備えが十分にある。

家に留まり安全を確保することも可能です。

→ 避難経路を決めるポイント

予定している**避難経路が安全かどうかを確認**しておきましょう。

- 橋を渡るなど河川に近づくのは危険です。
- 河川が氾濫してなくても水路等の氾濫により側溝や蓋の外れたマンホール等に落下したり、土砂災害が発生する危険があります。



3 『いつ』逃げるかを"避難情報(警戒レベル)"で決めておきましょう

警戒レベル	状況	市町より発令される避難情報	わたしたちのとるべき行動	警戒レベル相当情報
5	災害発生 又は切迫	緊急安全確保 ※市町が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、必ず発令されるものではありません。	● 命の危険。 自宅の外に避難することがかえって危険である場合は 直ちに安全確保 しましょう。	河川管理者より発表 河川水位情報 気象庁より発令 防災気象情報
警戒レベル4までに必ず避難!				
4	災害のおそれ高い	避難指示	● 危険な場所から 全員避難 しましょう。	氾濫危険情報 …[氾濫危険水位]到達 土砂災害警戒情報
3	災害のおそれあり	高齢者等避難 ※高齢者以外の人も、必要に応じ、普段の行動を見合わせたり自主的に避難するタイミングです。	● 危険な場所から 高齢者等 (避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人等)とその避難を支援する人は 避難 しましょう。	氾濫警戒情報 …[避難判断水位]到達 大雨警報 洪水警報

(参考) 警戒レベル1: 早期注意情報(気象庁が発表)、警戒レベル2: 大雨注意報・洪水注意報(気象庁が発表)

実践

マイ・タイムライン

『わたしの逃げる計画』をつくっておこう!



解説動画 わたしの逃げる計画(マイ・タイムライン)の作り方

このリーフレットの内容を動画で分かりやすく説明しています。動画を見ながらマイ・タイムラインを作ってみましょう。

▼パソコンからはこちら

石川県 命を守る

検索

▼スマホからはこちら



1 『どんな』危険が身のまわりにあるか知っておく!

■ 水害の危険

「洪水ハザードマップ」で確認しましょう。

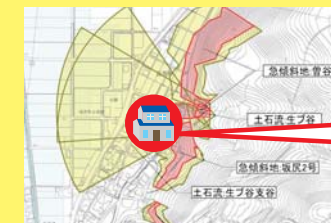


わたしの家は
浸水区域に

- 含まれています
- 含まれていません

■ 土砂災害の危険

「土砂災害ハザードマップ」で確認しましょう。



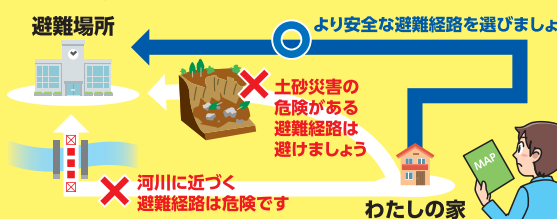
わたしの家は
土砂災害(特別)警戒区域に

- 含まれています
- 含まれていません

※これらの区域に含まれていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの人は、市町からの避難情報を参考に必要に応じて避難しましょう。

2 『どこに』『どうやって』逃げるか決めておく!

「避難場所」や「避難経路」をハザードマップで確認しましょう。



わたしの**避難場所**は

- 市町が指定した避難場所 _____ です。
- 安全な親戚や知人宅ほか _____ です。
- 家に留まり安全を確保します。例: 1階が浸水するおそれがあるため2階へ移動します。

わたしの**非常時持出品**(荷物は必要最小限で)

- ハザードマップ
- 貴重品
- スマホ・携帯電話
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 予備電池・バッテリー
- 救急用品、常備薬
- 飲料水
- 非常食(保存食)
- 敷物、ひざ掛けなど
- 衣類、タオルなど
- 軍手、マスクなど
- その他 _____

3 『いつ』逃げるか決めておく!

わたしの家に**避難に時間を要する人**

- ご高齢者
- 介助の必要な人
- 病気のある人
- 赤ちゃんや小さな子ども
- 妊婦さん
- 障がいのある人 **がいます。**

チェックあり **Yes**

チェックなし **No**

警戒レベル3 高齢者等避難

警戒レベル4 避難指示

警戒レベル5 緊急安全確保



わたしの**避難するタイミング**は **警戒レベル 3・4** です。

※3,4いずれかを○で囲みましょう。

緊急時の連絡先

例: ○○市の防災担当窓口・親戚宅 _____ tel _____